

SEKISUI ステンレス ものほし台 ブロー台付 BD-50S 取扱説明書

このたびは、セキスイものほし台をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しましては、**注意**事項をお守りいただいて、正しくお使いいただけますようお願い申し上げます。この「取扱説明書」は、大切に保管してください。

Lot No.

部品表

* 部品の名称と数量をまずご確認ください。

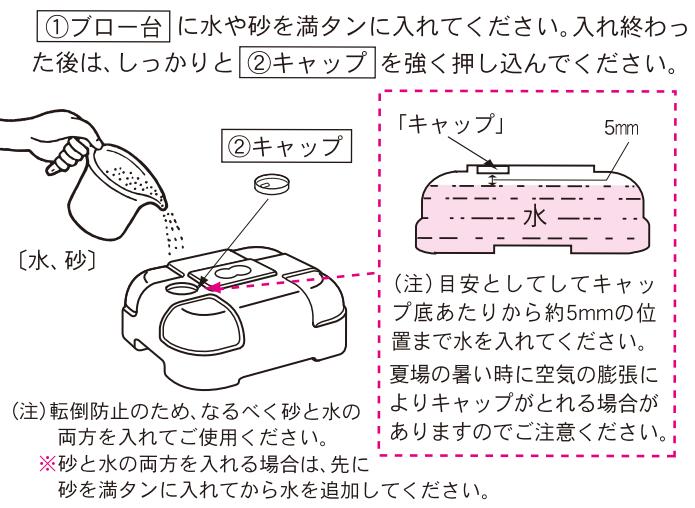
部品名	数量	部品名	数量
①ブローホース	2	⑤小ネジ	8
②キャップ	2	⑥六角ナット	4
③竿受け短(上部)	2	⑦蝶ネジ	2
④竿受け長(下部)	2	⑧伸縮パイプ長	2
		⑨伸縮パイプ短	2
		⑩支柱 「化粧ネジ付」	2
		「化粧ネジ付」	

組立てかた

+ ドライバーをご用意ください。

注意

- 部品挿入時などの指づめやパイプの端面などで手や足などをケガしないように注意して組立ててください。
- ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご注意ください。
- 組立てる際には、手袋を着用してください。



1個分の 満タン重量	水のみ	砂のみ	砂+水
	約 16 kg	約 22 kg	約 28 kg

注意

- ご使用前に必ず完成図通りに組立てられているか確認し、各部を点検してからご使用ください。ご使用前・ご使用中に異常に気づいた場合は、ご使用にならないで下記「お客さま相談室」までお問い合わせください。
- 本製品は、洗濯物用ものほし台ですので、他の用途にはご使用にならないでください。
- 転倒防止のため、なるべく水と砂の両方を入れてご使用ください。尚、寒冷地では、水の凍結の恐れがありますので砂のみでご使用ください。
- 水のみでご使用される場合、冬期には市販の凍結防止剤を添加するなどして、凍結にご注意ください。また、長期のご使用により水が腐敗する恐れがありますので定期的に水を入れかえるなどしてご使用ください。
- ものほし台や竿に急激な力をかけたり、ぶら下がったり、引っ張ったり、乗ったりしないでください。落下や転倒、製品の破損によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります。(特に子さまにご注意ください。)
- 台風の日など風の強い時には倒れる場合もあり、ご使用にならないでください。尚、竿は取りはずし、床などに置いてください。
- ストーブなど火気のそばではご使用にならないでください。 **室内使用禁止**
- 長期の使用により、成型品にひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用にならないでください。また、パイプにステンレス箔のめくれや割れが発生した場合は、大変危険ですので、直ちにご使用を中止してください。
- 雨のかかる場所に放置されますと雨水の浸入により、ブローホースの支柱差込み部の底から錆汁が出て床を汚す恐れがありますので、十分ご注意ください。
- 傾斜した場所では倒れやすくなりますので、水平な場所でご使用ください。また、干し物をかける場合は、ウッドデッキなど高い位置から干さないでください。足が滑ったり、体のバランスを崩して転倒し怪我をする恐れがあります。また、ベランダでは、竿受け部が、手摺の外側に飛び出さない位置に設置してください。
- かけられる重さは全体で約30kg(下部:約20kg、上部:約10kg)までです。全体にバランス良くほしてください。
- 竿のかわりにものほしロープを使用しますと倒れやすくなりますので、ご使用にならないでください。
- 竿や洗濯物の落下にご注意ください。竿は落下防止のため、市販の竿止めなどでしっかりと竿受けに固定してご使用ください。(特にベランダなどでは)……(図-5)
- ブローホースに水や砂を入れた状態で持ち運びしないでください。落とした場合にケガすることがあります。

[ご注意] ● 製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

【上部及び下部竿受け部を組み立てます。】

* 六角ナットは「竿受け」の六角穴に必ず入れてください。
(裏からの拡大図) 参照。

- 1 ③竿受け短(上部) の「竿受け」を ⑤小ネジ と ⑥六角ナット で仮止めします。

次に、「L型ジョイント」に ⑧伸縮パイプ長 を差し込み、⑦蝶ネジ でしっかりとネジ止めします。

- 2 ④竿受け長(下部) の「竿受け」を ⑤小ネジ と ⑥六角ナット で仮止めします。

次に、「L型ジョイント」に ⑨伸縮パイプ短 を差し込み ⑦蝶ネジ でしっかりとネジ止めします。

- 3 ⑩支柱 を ①ブローホース に奥まで差し込みます。差し込みがたい場合図-1 のように先端をすぼめて差し込んでください。

- 4 上部及び下部竿受け部を ⑩支柱 の「化粧ネジ」をゆるめてから差し込み「化粧ネジ」で適当な高さで仮止めします。

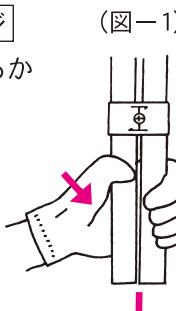
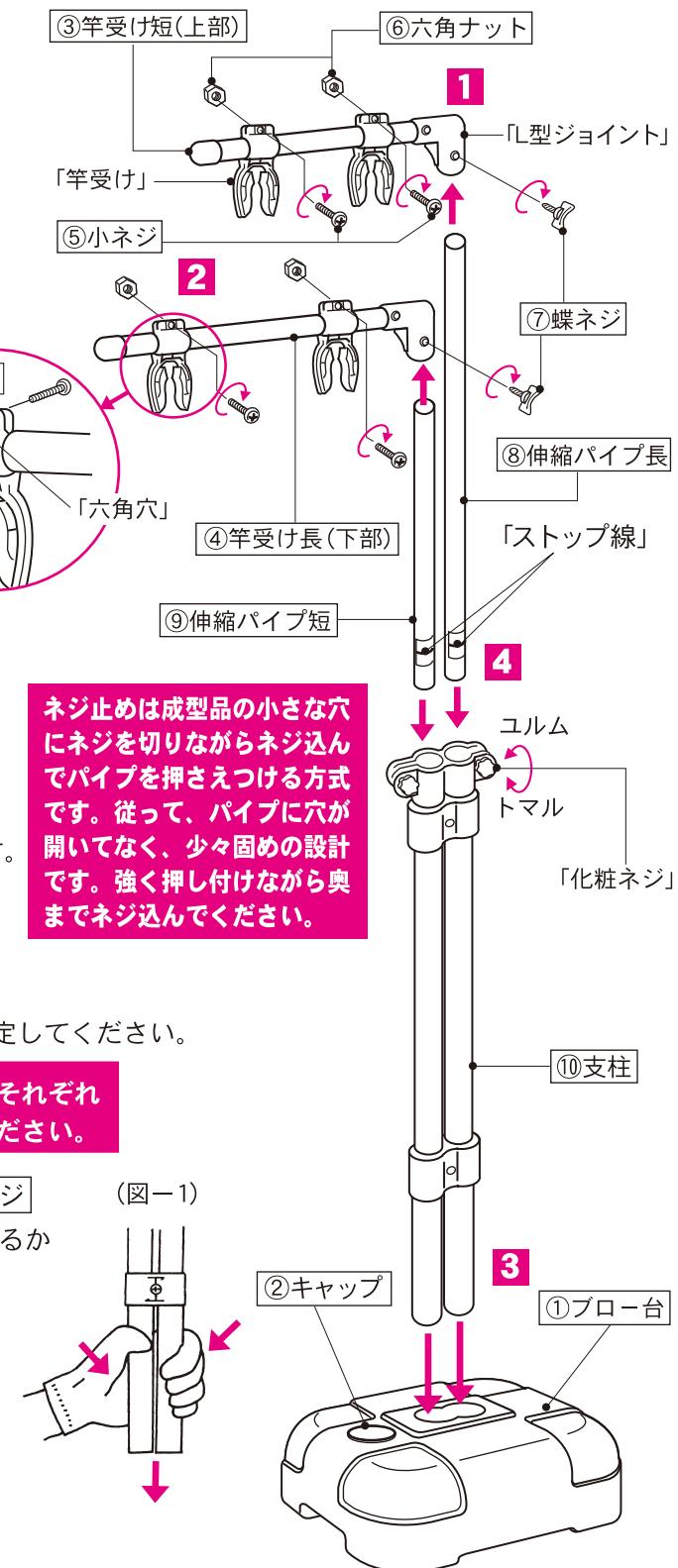
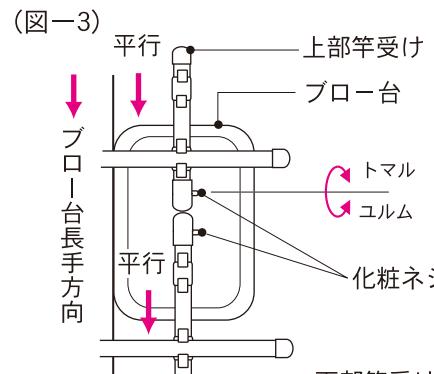
- 5 「竿受け」を、図-2のように真上に向け、間隔をととのえ ⑤小ネジ をしっかりと締めて固定します。

- 6 次に、上部竿受けと、下部竿受けの高さを調整し、図-2のように両側、片側使用を決め、図-3のよう

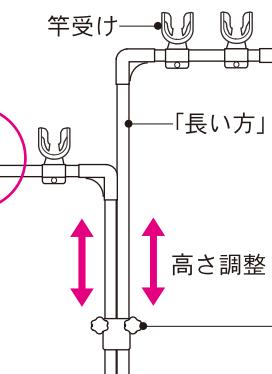
に上部竿受けと下部竿受けを、ブローホース長手方向と平行になるようにし、必ず「化粧ネジ」でしっかりと固定してください。

注) ⑧伸縮パイプ長 ⑨伸縮パイプ短 の引き出しは、それぞれのパイプに貼ってある「ストップ線」までにしてください。

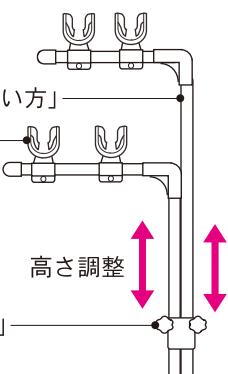
- 7 最後に、上部及び下部竿受け部の ⑤小ネジ ⑦蝶ネジ 及び ⑩支柱 の「化粧ネジ」がしっかりと固定できているか確認してからご使用ください。



【両側使用例】



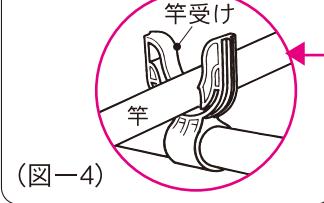
【片側使用例】



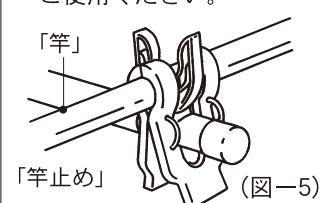
使いかた

- 高さ調整は、竿をいったんはずしてから行ってください。

- 竿は竿受けの奥までしっかりと押込んでください。



- 「竿」の落下防止のため、別売の当社「竿止め」をご使用ください。



【ステンレス製品のご使用に際してのお願い】

- パイプには鋼管をステンレス箔で被覆したステンレス巻きスチールパイプを使用していますので内部の鋼管は水の浸入によりサビを発生させます。
- 表面のステンレスは鉄にくらべ、サビにくい金属でありますが使用条件や環境によってはサビを発生させることができます。
- サビの原因は主に潮風に含まれている塩分、大気中に浮遊している鉄粉や有害ガスなどでこれらの異物が付着し、もらいサビをおこします。いつまでも美しくご使用いただくために時々、パイプを目で確かめ、早めに異物をおふきとりください。
- 手入れの方法
 - 軽い汚れは水ぶきをしてください。
 - とれにくい場合は中性洗剤かベンジンなどでふいた後、よく水ぶきをしてください。
 - 点状のサビがみられる時は、中性洗剤や目のこまかいキッチン用クレンザーなどを布につけて軽くこすりとった後、よく水ぶきをしてください。

品質表示 本体…ステンレス巻きスチールパイプ/ブローホース…ポリエチレン樹脂
その他部品…ABS樹脂・ポリプロピレン樹脂
ネジ類…スチール(メッキ)・ステンレス

お問い合わせ先

製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが「お客さま相談室」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

積水樹脂株式会社「お客さま相談室」0120-808032

(土、日、祝日は休日ですのでお問い合わせは平日(9:00~12:00・13:00~17:00)にお願い致します。)

Sekisui 積水樹脂株式会社

インターネット・ホームページ・アドレスナンバー
<http://www.sekisujishi.co.jp/> (製品情報・生活製品内)
MADE IN CHINA